

特別定額給付金支給事業

西内議員

Q 住民の中には高齢等の理由によって、記入がうまくできないという方がいる。そういった方々への配慮は。

A ゆめりあの多目的ホールで、受付をできるような形での対応を考えている。

長名議員

Q それに応じられない方や返事が無い方は、こちらでチェックして再度考えるのか。

A そのような方には、随時対応するような形で進めていく。

村井議員

Q マイナポータルでの申請状況はどうか。

A 5月1日から受付を進めており、昨日現在10世帯で27人の方からマイナポータルでの申請を受けている。

新十津川町不妊治療費の助成に関する条例の一部改正

進藤議員

Q 特例として令和3年3月31日までということだが、新型コロナウイルスは未だ終息が見えない中、それ以降に治療の延期が見込まれる場合は、町としてはもう1回条例改正をするのか。

A 今回の条例改正は、令和2年度までの時限立法。次回の条例改正については、厚生労働省の通達に基づき条例改正を行うこともあり得る。

西内議員

Q 特定不妊治療の場合に開始時期が40歳未満の方は、通算6回助成が受けられるが、40歳を超えると3回になる。コロナ禍の影響で40歳に到達してから開始しようとなった場合、助成回数は3回に減らされるのか、それとも今回の特例措置によって6回まで受けられるのか。

A 本町では、助成回数については規則で定めている。40歳未満であれば6回の部分を41歳未満6回に規則改正を行い対応する。

奨学金等貸付条例の一部改正

西内議員

Q 高校生が対象外になった理由と、希望があった場合は増額を協議するのか。

A 貸付者がいないこと、高校の授業料は無償化となっており、今回の改正は上乗せの改正は行わない。

新規申込みがあった場合については考慮する。

安中議員

Q 償還期限の期間延伸は。

A 期間の延伸は、償還猶予の中で対応できると考える。

中学校GIGAスクール構想事業

小玉議員

Q 本町でのGIGAスクール構想実現に向けてどのような目標で、今後進めていくのか。

A 全国すべて、本年度中にタブレットを1人1台購入するという日程となっている。機器について知識のある方を補助的に雇用して、どのような物の物を整備していくか、8月を目途に内容を詰めていく。

Q 教職員に対してのICT活用に向けての研修は、どのように考えているのか。

A 今後、ICTの活用というのは当然進めていかなければならない重要な事項。教育振興会の研修も含めて様々な研修の機会があるので、積極的に研修に参加していただく。

小中学校修学旅行保護者負担軽減事業

鈴木議員

Q 修学旅行中の感染予防対策と、訪問先での見学や体験メニューなどの変更などもあり得るが、その対策をどう考えているのか。

A 密を避けるため、2台のバスを3台に増やし、現地での体験学習はどのような感染防止対策を行って受け

入れてくれるのかを事前に確認するなど、十分な対応をとる。

新型コロナウイルス感染症対策事業

西内議員

Q 製氷機の使用方法は。

A 児童が持参した水筒の氷の補充やアイシング等に使用する。

Q 保健室だけでもエアコンを設置してはどうか。

A 本年は扇風機で対応させていたが、次年度以降については検討させていただく。

安中議員

Q 休校日数をどのように調整するか。

A 夏休みは当初、7月18日から8月16日の予定だったが、授業時数を回復させるため8月1日から16日とし、実質8日間短縮となる。夏休み中、小学校1年生は午前授業、他の学年は1時限の時間を短縮して実施する。

避難所感染予防対策事業

進藤議員

Q いろいろな避難所があるが、その避難所全部に3日分の備蓄品を用意するのか。

A 本町には避難所が26か所あり、計算上は2651人避難できる。その方々の3日分。



Point  
マイナポータルとは行政手続きや様々なサービスが受けられるオンラインサービス

